令和 4年 11月 15日

大津町議会議長 桐原 則雄 様

大津町議会議員 大村 裕一郎

自 己 研 修 成 果 報 告 書

大津町議会議員の自己研修に関する実施要綱第4条により、先に実施した研修について、次のとおり成果を報告します。

記

1. 研修日時

11月8日～10日

2. 研修先

11月8日 大阪市にて大阪府商工会青年部連合会幹部の方と意見交換会

11月9日 京都経済センターにてセミナー受講

11月10日 堺市美原総合スポーツセンターにて施設視察、意見交換会

3. 研修目的

近年商店街ではシャッター街が目立つようになってきているが、大阪府商工会では補助金等を活用し、一つの敷地内にいくつかの店舗が共存している所謂、複合施設化されてきている。そういった施設を視察することで町内商店にも次世代的な商店のあり方をお示しできるようになることを目的とする。

また、財政の基本とも言える予算審議のスキルアップを目的とする。

4. 成果(具体的に)

商店街に関しては先進的な商店(複合施設化)を視察することにより新しい商店のあり方を学ぶことができた。これは、近隣市町村でも大型店舗の進出が目立つ大津町にも非常に有効な内容であった。また、最寄駅から商店街への接続通路にはネーミングライツが施され行政と商店双方の利益になっており、非常に良い先事例を視察することができた。

そして、地方財政と自治体予算のセミナーに関しては地方交付税や地方債の基本的な機能から予算を編成する上での基本原則、財政計画、予算要求のポイントを足立区を事例に講習を受けた。

さらに、エビデンスベースによる対策立案やビッグデータ活用による分析、評価についてなど今後人口が縮減する日本において必要不可欠な内容も学ぶことができた。